



ASP.NETを何に使う? - Part4 - ～問い合わせ業務に活用する

葛西 秋雄 | 有限会社フレンドリーソフト
KASAI, Akio | <http://www.friendlysw.com/>

はじめに

前号のPart3では、ASP.NETでブログを作成する方法を紹介しました。最終回のPart4では、「Web版の問い合わせシステム」(以下FAQシステム)の作成方法について紹介します。

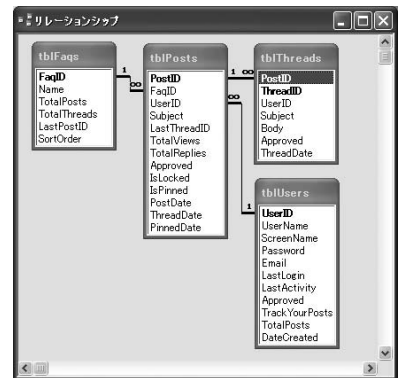
Webサイトで商品やサービスを提供している場合、ユーザーからの問い合わせ用のWebページを用意するかと思いますが、今回紹介するFAQ (Frequently Asked Questions) システムを利用すれば、問い合わせの処理を自動化

することができます。さらに、FAQシステムのデータベースに保存している問い合わせデータを参照頻度の多い順に並べ替えることもできます。

データベースの作成と前準備

今回は、FAQシステムのデータベースとしてAccessを利用します(SQL Serverを利用したいときは、Accessの「アップサイジングウィザード」を利用して移行してください)。

図1: FAQデータベース (faq.mdb) のテーブル関連図



データベースのテーブル構成

FAQシステムで利用するデータベース (faq.mdb) は、図1に示すように4つのテーブルから構成されています。「tblFAQs」テーブル (表1) には、FAQのカテゴリを格納します。「tblPosts」テーブル (表2) には、スレッドのヘッダー情報を格納します。「tblThreads」テーブル (表3) には、スレッドの明細情報を格納します。「tblUsers」テーブル (表4) には、投稿者のユーザー情報を格納します。

レベル >>> Level

1 2 3 4 5

サンプル >>> Sample

この記事で取り上げたソースコードおよびサンプルプログラムは、
<http://www.shoeisha.com/mag/windev/>
からダウンロード可能です。

言語 >>> Language

▪ Visual Basic

ツール >>> Tool

▪ Visual Studio .NET 2003
▪ Access
▪ IIS 6.0
▪ ASP.NET
▪ FreeText Box 3.12

表1: tblFaqqsテーブルの構成

フィールド名	データ型	説明
FaqID	オートナンバー型	カテゴリID (主キー)
Name	テキスト(50)	カテゴリ名
TotalPosts	数値型 (長整数型)	スレッドヘッダー件数 (カテゴリ別)
TotalThreads	数値型 (長整数型)	スレッド明細件数 (カテゴリ別)
LastPostID	数値型 (長整数型)	最終スレッドヘッダーID
SortOrder	数値型 (整数型)	並べ替え順

表2: tblPostsテーブルの構成

フィールド名	データ型	説明
PostID	オートナンバー型	スレッドヘッダーID (主キー)
FaqID	数値型 (長整数型)	カテゴリID
UserID	数値型 (長整数型)	ユーザーID
Subject	テキスト型 (255)	スレッド件名
LastThreadID	数値型 (長整数型)	最終スレッド明細ID
TotalViews	数値型 (長整数型)	スレッド閲覧件数
TotalReplies	数値型 (長整数型)	スレッド返信件数
Approved	Yes/No型	スレッド承認フラグ (予備)
IsLocked	Yes/No型	スレッド固定フラグ (予備)
IsPinned	Yes/No型	ピン型スレッドフラグ (予備)
PostDate	日付/時刻型	スレッドヘッダー作成日
ThreadDate	日付/時刻型	スレッド明細作成日
PinnedDate	日付/時刻型	ピン型スレッド作成日 (予備)

なおここでは、問い合わせデータを参照頻度の多い順に並べ替える「Access FAQs」のサイトを作成しますのでtblFaqqsテーブルには、図2に示すようなカテゴリを入力します。

データベースの格納

VS.NET 2003を起動して新規プロジェクトを作成したら、ソリューションエクスプローラを右クリックして「追加」-「新しいフォルダ」を選択し、新規フォルダ(webdb)を作成します。Windowsのエクスプローラからデータベース (faq.mdb) をコピーし、ソリューションエ

表3: tblThreadsテーブルの構成

フィールド名	データ型	説明
PostID	数値型 (長整数型)	スレッドヘッダーID (主キー)
ThreadID	オートナンバー型 (長整数型)	スレッド明細ID (主キー)
UserID	数値型 (長整数型)	ユーザーID
Subject	テキスト型 (255)	スレッド件名
Body	メモ型	スレッド本文
Approved	Yes/No型	スレッド承認フラグ (予備)
ThreadDate	日付/時刻型	スレッド作成日

表4: tblUsersテーブルの構成

フィールド名	データ型	説明
UserID	オートナンバー型 (長整数型)	ユーザーID (主キー)
UserName	テキスト型 (50)	ユーザー名
ScreenName	テキスト型 (50)	ハンドル名
Password	テキスト型 (50)	パスワード
Email	テキスト型 (75)	メールアドレス
LastLogin	日付/時刻型	最終ログイン日
LastActivity	日付/時刻型	最終更新日
Approved	Yes/No型	承認フラグ (メールアドレスが正しいことを確認したときに設定する)
TrackYourPosts	Yes/No型	返答が入力されたときにスレッドIDをメールにて通知するフラグ (予備)
TotalPosts	数値型 (長整数型)	スレッド投稿件数
DateCreated	日付/時刻型	ユーザーID作成日

図2: tblFaqqsテーブルに5つのカテゴリを入力

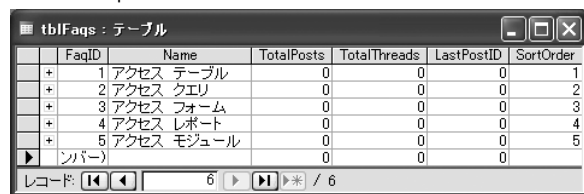


図3: プロジェクトにwebdb フォルダを作成してfaq.mdb を格納

